

2022年12月23日（金）、保健医療学部理学療法学第一講座主催のオープンセミナーを開催しました。  
「認知機能障害を有する高齢者の歩行機能特性と予後について」をテーマに、国立研究開発法人国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター予防老年学研究副部長の土井剛彦先生にご講演頂きました。歩行を中心とした高齢者の機能特性と認知機能との関連について、また将来的な予後に関する知見まで、幅広い視野から最新の知見を解説して頂き、リハビリテーション有職者や学生など約80名に参加して頂きました。参加者からは「最新の知見を整理して伝えて頂き分かりやすかった」「高齢者の歩行機能特性が良く分かった」「研究所での活動を知ることが出来てよかった」などの感想を頂き、非常に活発なディスカッションになりました。